

平成 27 年度事業報告

【事業方針】

前年度の事業方針の引き継ぎによる

- 1 連合会の提唱する『境界紛争ゼロ宣言』の敷衍と実務への反映
- 2 空き家等対策への積極介入

【各部報告】

【総務部】(宮脇謙舟 副会長兼総務部長)

- 1 関係各法令等への対応
- 2 会員に関する情報整理と情報公開

【財務部】(前杉竜志 財務部長)

- 1 財政基盤の整備
- 2 土地家屋調査士国民年金基金及び土地家屋調査士職業賠償責任保険制度の認知向上活動と加入促進活動
- 3 鹿児島県土地家屋調査士会主催第 27 回チャリティゴルフ大会の開催

【業務部】(小山田誠一郎 業務部長)

- 1 業務処理の合理化及び業務適正化の研究
- 2 登記基準点の設置支援
- 3 空家等対策の推進に関する特別措置法及び国土調査法第 19 条第 5 項の研究
- 4 認定土地家屋調査士の活用

【研修部】(上小鶴一善 研修部長)

- 1 会員研修会の実施及び支部研修会等の支援
- 2 公開講演会、研修会及び出前授業等の実施及び支援
- 3 土地家屋調査士特別研修の受講推進
- 4 土地家屋調査士専門技能持続学習(CPD)制度の運用

【広報部】(竹添裕二 広報部長)

- 1 広報誌「会報かごしま」の発行
- 2 ホームページの維持管理
- 3 「法の日」等無料相談会の広報、「7月31日調査士の日」の啓発
- 4 会の看板の維持管理
- 5 広報に関する他部活動に協力

【社会事業部】(出石靖之 社会事業部長)

- 1 災害基本協定締結の推進
- 2 地図の作成・整備に関する支援
- 3 筆界特定制度及び調査士会ADRに関する事項への支援
- 4 各地域に密着した社会貢献活動の推進及び支援

【境界鑑定委員会】(池田成人 境界鑑定委員長)

- 1 筆界特定制度と調査士会ADRとの連携協議会への参加
- 2 鑑定人名簿作成についての研究

【境界問題相談センターかごしま】(鳥越 健 センター長)

本年度の取扱件数 認定調査士紹介 32件、相談申出 0件、調停申立 3件、
調停合意が2件あった。

- 1 ADR法「認証」申請
- 2 ADR認定土地家屋調査士の活用
- 3 筆界特定制度との連携

各種会議等は次のとおり開催した。

理 事 会	4回
常 任 理 事 会	4回
各 種 委 員 会	19回
各 種 小 委 員 会	10回
監 査 会	3回
注 意 勧 告 理 事 会	5回
綱 紀 委 員 会	3回
相 談 業 務	5回